



育児介護休業法の改正について考える院内集会  
～仕事と育児・介護の  
真の両立に向けた法改正の実現を～

両立支援のカギとなる時間帯  
生活コアタイムとその実践例

2023年3月12日(火)  
かえせ☆生活時間プロジェクト発起人  
東京駿河台法律事務所  
弁護士 坏(あくつ) 由美子

# 両立支援の**カギの時間帯**はどこにあるか

## 連合総研:「生活コアタイム調査」

連合総研 2020勤労者短観 QT29(生活コアタイムの必要性に関する調査) 生活時間として確保したい時間帯<M. A>

		TOTAL	15時~16時	16時~17時	17時~18時	18時~19時	19時~20時	20時~21時	21時~22時	22時~23時	23時~24時	確実に確保したい時間はない
全体(n=2000)		100.0	10.2	13.4	20.3	34.4	48.3	54.5	53.0	46.4	36.4	14.0
性別	男性(n=1086)	100.0	9.3	10.5	15.4	28.4	43.6	51.0	50.8	43.6	34.6	16.5
	女性(n=914)	100.0	11.3	16.7	26.0	41.6	53.8	58.5	55.5	49.8	38.4	11.1
末子年齢 (男女別)	男性・末子6歳未満(n=122)	100.0	5.7	6.6	11.5	27.9	47.5	49.2	49.2	41.0	29.5	9.8
	男性・末子6歳以上20歳未満(n=194)	100.0	8.8	10.8	14.9	28.9	44.8	51.5	50.5	43.8	33.5	17.0
	男性・末子20歳以上(n=83)	100.0	12.0	10.8	13.3	22.9	39.8	47.0	45.8	36.1	22.9	19.3
	女性・末子6歳未満(n=64)	100.0	10.9	21.9	35.9	51.6	60.9	65.6	53.1	43.8	31.3	7.8
	女性・末子6歳以上20歳未満(n=145)	100.0	14.5	28.3	40.7	52.4	62.8	64.1	57.2	47.6	34.5	5.5
	女性・末子20歳以上(n=92)	100.0	14.1	17.4	28.3	41.3	56.5	64.1	63.0	53.3	41.3	7.6
全体(n=2000)*		100.0	10.2	13.4	20.3	34.4	48.3	54.5	53.0	46.4	36.4	14.0
		TOTAL	15時~16時	16時~17時	17時~18時	18時~19時	19時~20時	20時~21時	21時~22時	22時~23時	23時~24時	確実に確保したい時間はない

出所: 2020年11月20日連合総研発表第40回データを加工(連合総研提供資料)※引用等される場合は、事前に連合総研ないし小職までご連絡、ご相談ください。

# 生活コアタイム確保×スライドワーク 制度導入例

県認定女性活躍推進アドバイザーの方のご報告より

- 1 県女性活躍推進創業事業の一環として、  
連合総研Q29「生活コアタイム」調査を実施

⇒ 6割が、「生活コアタイム」の確保を希望

- 2 生活時間確保のため、  
始業・終業時刻を前倒しするスライドワーク制度を導入  
8:00～17:00  
8:30～17:30

⇒ 令和5年度

県「ワークスタイルカンファレンスグランプリ」受賞

県「女性活躍推進モデル企業創出事業」事例に

**「昨日帰宅後に初めて夕食を作りました！」**

制度の導入ありがとうございました。」(男性社員の声)

\* \* \* \* \*

**「まさに男性の家庭進出！」**

スライドワークで時間の有効活用をされています。  
これ程嬉しいことはありません。

女性活躍推進活動の効果を実感した瞬間でしたし、  
大変嬉しく感じました」(導入担当者の声)。

# 「生活コアタイム確保×スライドワーク」が実現できること

- ・主に男性など：**職場からの解放**  
**家庭進出の促進＝育児・介護など家庭での役割分担**  
その他の生活時間との両立（ゆたかな生活の実現）
- ・主に女性など：**家庭からの解放**  
**社会進出の促進＝仕事・キャリア形成との両立**  
その他の生活時間との両立（ゆたかな生活の実現）

両立支援を目的とするなら、

**単なる時短などではなく、生活コアタイム確保に資するもの**  
でなければならない

※インターバル制度も、インターバルの時間帯が生活コアタイムでなければ、  
両立支援策としては意味をなさない

異次元の対策を講じたいならば、**今回の改正法にて、**  
**事業主が講ずべき具体的な措置として、「生活コアタイム確保のため**  
**のスライドワーク」こそ、明記されるべき**